



平成27年3月26日

各位

会社名 日本マクドナルドホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 サラ・L・カサノバ
 (コード 2702)
 担当者
 役職・氏名 財務本部執行役員 今村 朗
 電話 03-6911-6000

(訂正・数値データ訂正)

「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

当社が平成27年2月5日に公表いたしました「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後のデータも送信いたします。
 なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

決算短信発表後、有価証券報告書の作成過程におきまして、連結キャッシュ・フロー計算書に組替上の差異等があることが判明しましたので、関連する注記と併せて訂正いたします。なお、損益への影響はありません。

2. 訂正箇所

(1) サマリー情報 (3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
26年12月期	百万円 <u>△12,850</u>	百万円 <u>△13,112</u>	百万円 △5,532	百万円 28,628

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
26年12月期	百万円 <u>△13,652</u>	百万円 <u>△12,310</u>	百万円 △5,532	百万円 28,628

(2) 添付資料4ページ (3) 財政状態に関する分析 ②キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローは次のとおりです。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて315億11万円減少し、286億28百万円です。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業キャッシュ・フローにより使用した資金の減少は128億50百万円 (前年同期比200億40百万円の減少)となりました。この主な収入要因は、減価償却費が103億88百万円です。支出要因としては法人税等の支払額19億98百万円、フランチャイズオーナーへの財務支援を実施したことに伴う債権の増加等により、その他の資産の増加が109億42百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は131億12百万円 (前年同期比9億5百万円減少)となりました。この主な支出要因は、新店開発等による有形固定資産の取得による支出124億3百万円です。主な収入要因は、敷金及び保証金の回収による収入31億10百万円です。

【訂正後】

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローは次のとおりです。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて315億11万円減少し、286億28百万円です。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により生じた資金の減少は136億52百万円 (前連結会計年度は71億90百万円の増加)となりました。これは主に税金等調整前当期純損失184億69百万円、減価償却費103億88百万円、減損損失77億61百万円、フランチャイズオーナーへの財務支援の実施による債務の増加等によるその他の資産の増加109億42百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は123億10百万円 (前連結会計年度比17億7百万円減少)となりました。これは主に新店開発等による有形固定資産の取得による支出123億87百万円及び、敷金及び保証金の回収による収入31億10百万円によるものです。

(3) 添付資料15ページ

【訂正前】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	8,597	△18,469
減価償却費	10,554	<u>10,389</u>
減損損失	1,818	7,761
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	92	△138
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8	△1,805
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	1,696
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△6,078
その他の引当金の増減額(△は減少)	504	△357
受取利息	△246	△149
支払利息	100	94
固定資産売却損益(△は益)	163	<u>98</u>
固定資産除却損	664	1,068
売上債権の増減額(△は増加)	1,305	3,479
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4	191
フランチャイズ店舗の買取に係るのれんの増減額(△は増加)	301	△470
その他の資産の増減額(△は増加)	1,046	<u>△10,943</u>
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,385	△92

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年 1月 1日 至 平成26年12月31日)
未払金の増減額 (△は減少)	△1,444	△3,113
未払費用の増減額 (△は減少)	△486	△171
その他の負債の増減額 (△は減少)	△218	2,709
その他	53	△4
小計	16,425	△14,305
利息の受取額	124	43
利息の支払額	△91	△86
法人税等の支払額	△11,922	△1,998
法人税等の還付額	2,654	3,496
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,190	△12,850
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,223	△12,403
有形固定資産の売却による収入	1,263	372
敷金及び保証金の差入による支出	△1,065	△1,007
敷金及び保証金の回収による収入	4,003	3,110
ソフトウェアの取得による支出	△508	△1,761
資産除去債務の履行による支出	△934	△1,033
差入保証金の差入による支出	△1,600	△400
その他	48	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,017	△13,112
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,213	△1,533
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△3,995	△3,999
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,209	△5,532
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	△15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,009	△31,511
現金及び現金同等物の期首残高	72,148	60,139
現金及び現金同等物の期末残高	60,139	28,628

【訂正後】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年 1月 1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	8,597	△18,469
減価償却費	10,554	10,388
減損損失	1,818	7,761
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	92	△138
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8	△1,805
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	1,696
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	-	△6,078
その他の引当金の増減額 (△は減少)	504	△357
受取利息	△246	△149
支払利息	100	94
固定資産売却損益 (△は益)	163	99
固定資産除却損	664	1,068

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
売上債権の増減額 (△は増加)	1,305	3,479
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4	191
フランチャイズ店舗の買取に係るのれんの増減額 (△は増加)	301	△470
その他の資産の増減額 (△は増加)	1,046	△10,942
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,385	△92
未払金の増減額 (△は減少)	△1,444	△3,112
未払費用の増減額 (△は減少)	△486	△171
その他の負債の増減額 (△は減少)	△218	1,714
その他	53	188
小計	16,425	△15,107
利息の受取額	124	42
利息の支払額	△91	△86
法人税等の支払額	△11,922	△1,997
法人税等の還付額	2,654	3,496
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,190	△13,652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,223	△12,387
有形固定資産の売却による収入	1,263	372
敷金及び保証金の差入による支出	△1,065	△1,007
敷金及び保証金の回収による収入	4,003	3,110
ソフトウェアの取得による支出	△508	△1,761
資産除去債務の履行による支出	△934	△246
差入保証金の差入による支出	△1,600	△400
その他	48	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,017	△12,310
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,213	△1,533
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△3,995	△3,999
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,209	△5,532
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	△15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,009	△31,511
現金及び現金同等物の期首残高	72,148	60,139
現金及び現金同等物の期末残高	60,139	28,628

(4) 添付資料21ページ (連結キャッシュ・フロー計算書関係)

【訂正前】

(2) 重要な資産除去債務の額は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
重要な資産除去債務の計上額	655百万円	751百万円

【訂正後】

(2) 資産除去債務の計上額は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
資産除去債務の計上額	655百万円	687百万円